## 事業実績報告書

事業名	東北地区スポーツ栄養普及事業	団体名	みやぎスポーツ栄養研究会
研修・講習会名	第3回東北地区スポーツ栄養研修会		
開催日時	平成 28 年 10 月 30 日(日) 10:00~15:45	開催場所	アゼリアヒルズ (仙台市宮城野区榴岡 3-4-1)
事業の内容	10:00~ 開会・挨拶  10:10~11:10 講演 I 「スポーツアスリートの臨床的理解」     仙台大学体育学部(臨床心理士・スポーツカウンセラー) 菊地直子氏  11:20~12:20 公認スポーツ栄養士の活動報告     仙台大学体育学部 岩田純氏、山形県成人病検査センター 西田久美子氏  12:30~12:50 話題提供 宮城における学生のスポーツ交流会について     仙台自百合女子大学代表学生  12:50~13:40 昼食および意見交換  13:50~14:20 講演 II 「スポーツ選手のための水分と栄養」     大塚製薬株式会社 吉元修氏  14:30~15:40 講演 III 「女性アスリートに対する栄養サポート」     国立スポーツ科学センター メディカルセンター 土肥美智子氏  15:45 閉会		
事業全体の成果	本研修会は東北地区で毎年継続して行っており、東北地区におけるスポーツ栄養に携わる管理栄養士・栄養士を対象に、スポーツ現場での活動に必要な知識および多職種との連携のあり方について学び、スポーツ選手の競技力向上に向けた専門職としての役割についての理解を深めることを目的に開催した。3名の管理栄養士・栄養士以外の講師よりスポーツと栄養の関係をご識演いただいた他、宮城県と山形県それぞれ唯一のスポーツ栄養士による実践報告と、話題提供として宮城県内の学生の自主活動の報告を行った。当日は東北各地区の他、関東からの参加者もあり、総勢84名とスポーツ栄養学会会員以外の方にも多く参加いただいた。研修会ではグループワークも行ったところ、様々な交流ができ、新たな人脈形成につながったようであった。アンケートからもスポーツ栄養士の活動内容をもっと聞きたい、研修会の機会をもつと増やしてほしいなどの意見が挙げられ、今後の活動への期待がうかがえた。今回の研修会を機に東北地区のスポーツ栄養関係者のネットワークを広げることができたので、今後さらなる交流や情報共有を行い、東北地区のスポーツ栄養の発展につなげていきたい。		